

各 位

上場会社名	株式会社 平賀
代表者	代表取締役社長 中村 則文
(コード番号)	7863)
問合せ先責任者	取締役管理本部長 柴田 憲一
(TEL)	03-3991-4541)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、22年2月12日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成22年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	8,966	△104	△114	△513	△139.25
今回発表予想(B)	9,095	△38	△60	△355	△96.47
増減額(B-A)	129	65	53	157	
増減率(%)	1.4	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	10,002	41	25	△1,148	△309.96

平成22年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,457	△98	△105	△505	△137.08
今回発表予想(B)	7,547	△37	△36	△331	△90.10
増減額(B-A)	90	60	68	173	
増減率(%)	1.2	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	8,193	75	77	△1,300	△351.00

修正の理由

通期の連結業績予想につきましては、第4四半期会計期間の業績並びに市況等を踏まえ上記のように修正いたしました。広告業界におきましては、広告主各社の広告宣伝活動の抑制により、広告業界全体で前年を下回りました。印刷業界におきましても、企業収益の低下に伴う需要減少が続ぎ、企業間競争による単価の下落やサイズの縮小等により、依然として厳しい状況のまま推移いたしました。当社グループの第4四半期会計期間におきましては、個人消費の一部にはエコポイント等の経済対策に伴う持ち直しはあるものの、総合的には停滞しており、当社グループの得意先である広告主の広告費抑制がさらに強まったことから受注が減少するものと予想しておりました。しかし、3月にはクライアントによるスプリングセール等、各種イベント開催に対応したチラシの受注を受けることにより、売上高は当初の予想を若干上回る見込みとなりました。このような状況の中、当社グループは受注に合わせた人員の配置や販管費の削減に注力したことによる効果もあり、当初予想の営業損失および経常損失を下回る見込みとなりました。しかし、第3四半期累計期間の業績は補填するに至らず、営業損失38百万円および経常損失60百万円となる見込みであります。また、業績の修正に伴い繰延税金資産の回収可能性について再検討いたしました結果、繰延税金資産の取崩が必要となったことにより、法人税等調整額が当初予想の297百万円から190百万円となり、また、平成21年8月13日付「特別損失の計上に関するお知らせ」に記載の影響額(145百万円)等も含め、当期純損失355百万円となる見込みとなりました。

(注)上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は、今後さまざまな要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上